

／ 開館 30周年記念 ／

— 古代のカタチ、無限大！
— Ancient Vessels, Timeless Forms

This is SUEKI

須恵器



2026 **7.3** fri → **9.23** wed

前期: **7.3** fri → **8.9** sun / 後期: **8.11** tue → **9.23** wed
※8月10日に一部展示替えを行います。

休館日 7月13日(月)、21日(火)、27日(月)、8月10日(月)、
17日(月)、24日(月)、31日(月)、9月14日(月)
開館時間 9:00 ~ 17:00 (入場は16:30まで)
観覧料 一般1,300(1,100)円 学生・70歳以上1,100(900)円
18歳以下無料

- ・開催中のコレクション展示もご覧いただけます。
- ・()内は前売りおよび20名以上の団体料金。
- ・高等学校、中等教育学校、特別支援学校の生徒は無料。
- ・障害者手帳等をご持参の方とその介護者(1名)は無料。
- ・前売券はローソクチケット(Lコード 61913)、セブンチケット(セブンコード 115-258)でお求めになれます。

主催 SUEKI 展実行委員会
(山口県立秋美術館・浦上記念館、朝日新聞社、yab山口朝日放送)
後援 山口県教育委員会、萩市、萩市教育委員会
特別協力 エフエム山口
助成 美術館連絡協議会

重要文化財 11件を含む
須恵器の名品を一堂に展示



山口県立秋美術館・浦上記念館
HAGI URAGAMI MUSEUM

〒758-0074 山口県萩市平安古町 586-1
TEL.0838-24-2400
URL : <https://hum-web.jp/>



重要文化財 装飾子持壺付装飾器台
古墳/飛鳥時代(6世紀後半) 鳥取県倉吉市野口1号墳出土
倉吉市立倉吉博物館 画像提供: 倉吉博物館 [展示: 7月3日~8月9日]

Episode1 海を渡った技術と文化



陶質土器



須恵器

須恵器とは？
4世紀末～5世紀初頭に、朝鮮半島産の陶質土器の技術が伝わり、日本でも陶質土器を作ることができるようになりました。これが須恵器のはじまりです。伝わった技術の一つはロクロ、もう一つは窯(あながま)でした。ロクロは、成形のために使う回転台のことで、整った器形を効率良く作り、生産力を飛躍的に上げました。窯は丘陵斜面の傾斜を利用したトンネル状の窯で、1,100度を超える高温を出すことができ、液体を入れても水漏れしにくい、硬く丈夫なやきものができるようになりました。

Episode2 造形のうつりかわり



3



4



5

須恵器の形の变化には、社会のしくみや人々の生活スタイルの変化が関わっており、たとえば、7世紀の蓋杯は、6世紀に伝来した仏教文化によりもたらされた、金属の器の形を取り入れて変化したことがわかっています。

Episode3 ハレのうつわ～古墳時代の祭り～



6



7



8

古墳時代に祭りや儀礼に用いるために使われた装飾須恵器・特殊須恵器には、多様な形が見られます。冥界(めいかい)への案内役ともいわれる鳥や、人物の小像などで飾られたもの、亀に見立てた特殊な器などは、死者を弔う場で用いられたと考えられています。

- 1 有蓋付双耳鉢 三国時代(5世紀後半～6世紀初頭) 韓国・加耶 東京富士美術館
- 2 重要文化財 無蓋高杯 古墳時代(5世紀前半)
- 3 蓋杯 古墳時代(6世紀) 牛頸窯 福岡県大野城市牛頸本堂遺跡群出土 大野城市
- 4 蓋杯 古墳/飛鳥時代(7世紀) 牛頸窯 福岡県大野城市牛頸月ノ浦1号窯跡出土 大野城市
- 5 碗 平安時代(9世紀) 牛頸窯 福岡県大野城市牛頸後田日ノ浦遺跡群出土 大野城市
- 6 装飾付台付壺 古墳時代(6世紀) 岡山県瀬戸内市瀬波戸池古墳出土 岡山県立博物館
- 7 具付装飾須恵器 古墳/飛鳥時代(7世紀) 広島県北広島町石塚2号墳出土 広島県立歴史民俗資料館
- 8 広島県指定重要文化財 亀形須恵器 古墳/飛鳥時代(7世紀前半) 広島県安芸高田市一ツ町古墳出土 個人蔵

約1,600年前の古墳時代に生まれたやきものSUEKI＝「須恵器」。硬くて丈夫な、灰色のこのやきものは、朝鮮半島から伝来した新たな技術で生産が始まり、その後の日本における陶磁器の礎となりました。

須恵器は人々の生活に浸透し、古墳時代には墳墓における祭祀の器として、飛鳥時代以降は仏教寺院での什器、官衙(古代の役所)で行われた饗応の器として用いられるなど、次第にその形を変えていくこととなります。さらに、大陸文化の影響を受けながら、日本の文化や生活様式に合わせて独自に発展を遂げていきます。その多様な造形からは、当時の社会のあり方や人々の精神性さえもうかがえます。

本展は、最新の研究成果を反映した約40年ぶりとなる大規模な展覧会です。九州から関東・東北に及ぶ全国各地で作られた重要文化財11件を含む名品約200点を紹介します。古代の人々が残したカタチから、彼らの創造力をお楽しみください。

This is SUEKI 須恵器
—古代のカタチ、無限大!
—Ancient Vessels, Timeless Forms

イベントのご案内

記念講演会1「窯の導入と渡来人」※聴講無料

日時：7月11日(土) 13:30～15:00

講師：長友朋子氏(立命館大学文学部教授)

会場：本館講座室

記念講演会2「九州の須恵器と牛頸窯跡群」※聴講無料

日時：9月5日(土) 13:30～15:00

講師：石木秀啓氏(福岡県大野城市地域創造部 心のふるさと館 文化財担当課長)

会場：本館講座室

ギャラリー・ツアー ※要観覧券

日時：会期中毎週日曜日 11:00～12:00

会場：本館2階展示室

このほかのイベントについては、当館ホームページでお知らせします。

交通のご案内 *運行の状況につきましては、各交通会社にお問い合わせください。

【新山口駅から】

□直行バス「スーパーはぎ号」(約60分)で萩・明倫センター下車(徒歩約5分)

□防長バス(約90分)で萩バスセンター下車(徒歩約12分)

【山口宇都空港から】、【萩・石見空港から】

□萩近鉄タクシー(乗合タクシー)約70～80分(利用前日までに要予約)

【JR山陰本線】

□JR萩駅からタクシー約7分

□JR東萩駅から萩循環まあるバス(西回り)約20分

□JR玉江駅から徒歩約20分

【自動車】

□「中国自動車道」美祿東JCT経由、

「小郡萩道路」絵堂ICから約20分

□「山陰自動車道」三見ICから約10分、国道191号沿い

ご来館のみなさまへ

臨時休館やイベントを中止・変更する場合があります。

詳しくは当館ホームページをご覧ください。



山口県立萩美術館・浦上記念館
HAGI URAGAMI MUSEUM

〒758-0074 山口県萩市平安古町586-1 TEL.0838-24-2400
URL : <https://hum-web.jp/>